



日本技術士会神奈川県支部講演会（第152回CPD講座）

土壤汚染対応の最前線

不動産取引やPFASへの対応

土壤汚染への対応は、コンパクトシティや臨海部の再開発、ブラウンフィールドへの取り組みを進めていく中で1つの課題となっています。工場等の既利用地には土壤汚染のおそれがあり、このような土地を更地化して別の事業用地として使用するに際して、汚染があった場合には高額な対策費が必要となることもあります。

今回の講演会では、このような土地の取引における課題や、広域の汚染が確認され対応が求められているPFASへの対応の状況等を踏まえて、土壤汚染対策法の規制にからない物質へはどのように対応していくべきかなどについて紹介させていただきます。

講演会場では新型コロナウイルス等、感染症予防に皆様のご協力をお願いします。

日時	2026年2月28日（土） 13:30～16:50 （受付：13:00～）		
会場	波止場会館 4階 大会議室（横浜市中区海岸通1－1） Web中継あり		
参加費：	日本技術士会会員（正・準）	2,000円	
	一般の方、未入会技術士	3,000円	協賛団体 無料（2名/1社まで）
定員：	会場：40名 Web：200名		
主催：	日本技術士会神奈川県支部		

【プログラム】

開会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

■講演 1 13:45～15:05

PFAS対策への弊社の取り組み

講師：大山 将 氏

株式会社鴻池組 技術研究所 大阪テクノセンター 所長
技術士（建設部門、環境部門）、環境計量士（濃度関係）、
土壤汚染調査技術管理者、土壤環境監理士

■講演 2 15:20～16:40

不動産取引における土壤汚染のポイント

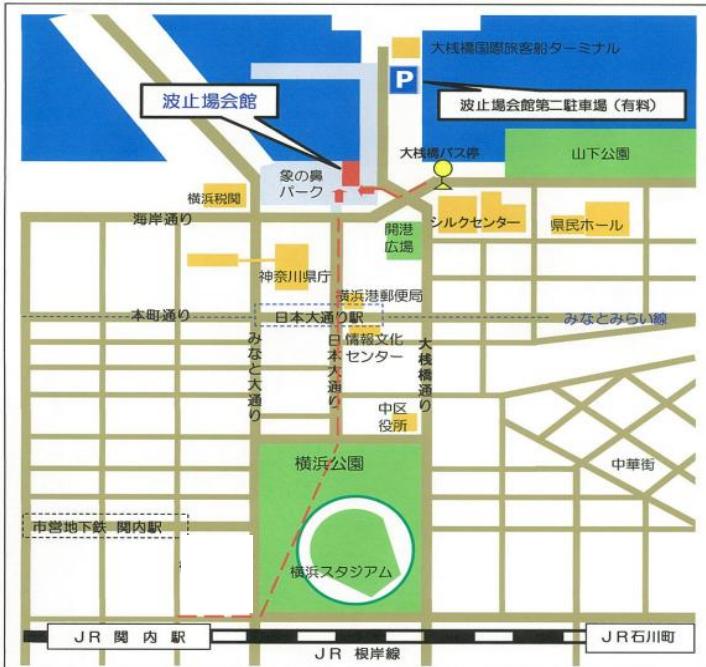
講師：笹本 譲 氏

株式会社東京カンティ エグゼクティブフェロー
G & W環境ソリューション 代表
技術士（建設、総合技術監理部門）、土壤汚染調査技術管理者

閉会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

参加お申し込み方法は裏面をご参照ください。

会場案内



波止場会館

横浜市中区海岸通1丁目1番

TEL:045-201-3842

<http://www.y-port-kousei.or.jp/kaigisitu/hatoba/access.html>

・みなとみらい線日本大通り駅3番または4番出口から徒歩5分

・JR・市営地下鉄関内駅南口から徒歩15分

・26系統バス(横浜駅、桜木町駅より)

大桟橋バス停から徒歩3分

■申込方法 いずれかの方法で申し込んでください。

【会員】日本技術士会HP新CPD行事申込から

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

【未入会・一般】下記フォームから

<https://forms.gle/ctGfiJwURUpzmCAd7>



■申込み締切り：2026年2月23日(月)

■定員： 会場：40名 Web：200名

■参加費支払い方法：「新CPD行事申込（会員）」→会費請求時一括支払い

(2025年4月から、開催3日前以降はキャンセル不可となりましたので、ご注意願います。)

その他の方法で申し込んだ方→事前振り込みをお願いします。（後日メールにてご案内します）

■お問合せ先

日本技術士会神奈川県支部 〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンター324

TEL : 045-210-0337 FAX : 045-210-0338 E-mail : kanagawa@engineer.or.jp